

# 神杉自治連だより

## 第20回神杉大田植実行委員会



神杉3大行事の一つである神杉大田植は、今年20回目の節目の開催となります。第1回実行委員会を、2月12日(水)午後7時から神杉コミュニティセンターで行い、第20回神杉大田植開催要項(案)、役員選出、専門部会構成(案)等を協議し決定しました。

★開催日時 令和7年6月8日(日)

午前10時から

★場所 松田敏昭さんの圃場(約17a)

★内容 3部構成とする

1部 花牛3頭 サゲ10名

2部 早乙女約40名の再現大田植

3部 小学校児童と一般参加者による  
体験交流田植え

3部 代みて行事(体育館)

★役員

統括責任者 有田雅俊

実行委員長 久保 誠

副 山中晴芳 日熊 学

(敬称略)

神杉地区  
自治会連合会  
TEL 66-1323  
2025/3/10 発行  
2月末(前月比)  
人口 1,469(+4)  
世帯 604(±0)  
ホームページ  
kamisugi@city.jp



事務局

新祖光敏 山口 淨 有田新治  
梶田智恵美 福永栄子

専門部会

総務部会 ◎日高康雄 ○茅野美穂

◎部長

圃場部会 ◎森藤孝雄 ○戸田博敬

◎副部长

サゲ部会 ◎林 俊之 ○中藤博文

広報部会

◎前原時男 ○井上寿美

イベント部会

◎日熊学 ○高大次郎

アトラクション部会

◎内藤孝治 ○池田 博

以上の役員体制で既に各専門部会を開き、詳細を決定していただいています。

第20回神杉大田植の成功に向け、また大田植に携わるすべての人や、ご覧いただくお客様の心に残る・記憶に残る田植えになりますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、毎年の課題である早乙女さんの募集では、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。中学生や高校生の参加も歓迎です。是非親子で一緒に早乙女を体験してみてください。お問い合わせ 神杉自治会館 (66-1323)



## 神杉地区親善球技大会

### ソフトバレーボールで親睦



スポーツ振興部会(部長 中村健太さん)は2月23日(日)、神杉小学校体育館で神杉地区親善球技大会を開催し、家族連れなど約30名のみなさんが参加されました。子どもから大人まで混合で4チームに別れ、各チームごとに準備体操とボールを使って練習し、総当たりのリーグ戦をしました。最初の試合の1セット目はなかなかレシーブが受けられず一方的な試合でしたが、子どもたちの上達はとて早く、2セット目ではちゃんとレシーブが出来るようになり、バレーボールの試合の形になっていました。和気あいあいと試合が進み、大人も子どももいつしか本気ムードで白熱した戦いが繰り広げられました。

最後に子どもたちに感想を聞くと、「全試合負けたけど楽しかったです。」「また来年もやりたいです。」大人の方も「初めて参加したけど出来るだけ地域のイベントに参加しようと思いません。」「と言っておられました。翌ケガ無く終わりましたが、翌日筋肉痛の方もおられたのではないのでしょうか。

スポーツ振興部会では、毎年親善グラウンドゴルフ大会やスキーツアーも企画しています。



## 2月度わくわく講座開催 スポーツ吹き矢に挑戦 パート2



2月17日(月)、今年度7回目の神杉わくわく講座を開講し、スポーツ吹き矢に挑戦しました。昨年度初めて講座に取入れ、とても好評で今年度も是非挑戦したいとの要望が多くありました。

講師は日本ウエルネススポーツ吹き矢指導員の松重信子さん(四十貫町)と、スポーツ吹き矢経験者の住田彰宣・文枝ご夫妻(5区)にお手伝いをしていただきました。

スポーツ吹き矢は、正しい姿勢と呼吸法、矢の持ち方を練習することで的を射る精度を高め、集中力や忍耐力を養うこともでき、心身のバランスを整える効果が期待できます。リフレッシュ効果もあり、健康づくりやストレス解消にもなるようです。

講座生の皆さんも姿勢と呼吸法に気をつけながら一射ごと集中し、静寂の中で息を吹き、矢が的に当たる音が聞こえていました。最初は息を吐くことを忘れて、息を止めていることもありました。徐々に呼吸法が身についてくると矢は勢いよく的に当たっていました。



## 3月度わくわく講座開催 正法寺住職さんのお話と閉講式



令和6年度最後の神杉わくわく講座と閉講式を、3月3日(月)に行い、今年度は40名の方が終了されました。

講座では、講師に三良坂町正法寺住職の小武秀道さんにお話をいただきました。小武さんは各地のサロンやお寺などでお話をされており、みんな顔なじみで、神杉わくわく講座へも過去何度か来ていただいています。毎回ユーモアたっぷりな話をしてくださり、時間がたつのも忘れるくらい最初から最後まで笑いつばなし。でも、その笑いの中にはちゃんとありがたいお話もあって、「なるほど」とうなずかされることごとくさんありました。また楽しいお話を聞きたいと願っています。

神杉わくわく講座は、終了式といっても修了証や卒業証書などはありません。いつまでも現役でいきいきわくわくスキルアップを目指します。なかなか出かけることができなくなっても、みんなと一緒にだつたら行けそう。それだけでもわくわくしてきます。

来年度もみなさんが喜ばれそうな講座を企画してまいりますので、生涯現役を目指してご参加ください。また、ご希望の内容や研修旅行場所などありましたらご連絡ください。

## バレンタインお菓子作り教室



毎年恒例となっている県立広島大学との連携行事である、バレンタインお菓子作り教室を2月11日(火)に神杉コミュニティセンター実習室で行いました。参加者は小学生9名、JA女性部さん

2名、大学からは学生4名と吉野智之教授が来られました。大学生の説明を聞いてクツキングスタート。大きなボールの中身を「腕が痛い」と悲鳴を上げながら代わるがわる混ぜていました。低学年が混ぜるときには高学年がボールを押さえてあげ、お互い助け合いながらの共同作業で2種類のお菓子が出来上がりました。プレゼントする人や食べる人の顔を思い浮かべながらラッピングして、全員で「ハイチーズ。」大切そうに持ち帰りました。

県立広島大学との連携は、神杉駅開業10周年記念の沿線弁当の開発・販売から始まり、これまで神杉大田植や神杉ふれあい祭り、キッズチャレンジの大学訪問などで交流をしています。これからも県立広島大学と連携し、神杉の特産品の開発や、イベントへの出店、子どもたちとの関わり等、交流していきたいと思っています。



## 尾首山でシイタケの植菌作業

2月20日（木）尾首山憩いの森づくり実行委員会（会長 三原和美さん）では、神杉小学校3年生20名とシイタケ駒の植菌作業を行いました。前日までは雪が舞い心配しましたが、当日はなんとか行うことができました。実行委員の平岡さんから植菌作業の説明を聞き、4班に分かれて事前に準備したほだ木60本余りにドリルで穴をあけ、駒菌を木ぶちで叩いて打ち込み、次々と完成させていきました。『ドリルで穴をあけるのが少し不安だった』『木ぶちでトントんたたくのが楽しかった』など約1時間余りでしたが、子どもたちは有意義な体験ができたのではないかと思います。

2年後、5年生になるとシイタケ収穫体験を予定しています。6年生が卒業するときは、植菌したほだ木を2本ずつ持ち帰り、家での収穫を楽しんでもらいたいと思っています。

このシイタケ植菌体験は、10年以上継続しており、自然の中での体験学習として、植菌から収穫までを体験することで、思い出づくりとシイタケに関する知識の向上の一助になればと思います。



ドドドド ドリルで穴開け



トントン 木槌で駒打ち

## TSS杯第56回

### 広島県少年剣道錬成大会

### 初出場

2月16日（日）、広島サンプラザで行われた県下の少年剣道大会としては一番大きい大会に、神杉少年剣道教室の子どもたちが出場しました。

初めての出場で、参加選手の数（小学生111チーム・50名以上）、会場の広さ、他チームの実力など、三次ではできない経験をしました。試合は1回戦で惜しくも敗れましたが、平素稽古した内容を十二分に発揮し、積極果敢に攻めて健闘していました。今回の試合で多くのことを学び、少しは自信がついたようで、これらの稽古が楽しみです。



★監督 松田 紳吾（1区）  
★選手 札幌美鳳（神杉3年） 今中潤成（神杉3年）  
松田悠希（神杉5年） 石井陸翔（和田6年）  
こうした大会に出場できるのも、保護者の皆さんを始め、稽古ができる小学校・神杉地区自治会連合会など関係者の皆さんのご支援ご協力によるもので、改めて感謝とお礼を申し上げます。

指導者 田原 義隆（5区）

剣道教室を始めて10年になりますが、現在小中学校含め12名が毎週月曜日17時〜18時30分に神杉小学校体育館で稽古をしています。基礎的な技術を磨き、心身を錬磨して、礼儀正しい態度を身に付け立派な大人になることが目標です。是非見学にきてみてください。

## 栄子ちゃんの集落支援員情報

段々と寒さが和らいできたように感じます。暖かくなるのが楽しみです。暖かくなる時に忙しくなって来ますね。

少し前になります。我が家はアライグマとにらめっこの日が続きました。夜な夜な来てはメダカを食べます！網を張っても少しの間隙があれば手を伸ばしてメダカの餌など食べられそうな物があればあさっています。人間とアライグマの知恵比べです。

有害鳥獣には悩まされますね



さて、皆さまに情報があります。

「今は使っていない畑が有りますが、どなたか利用したい方がいらっしゃいませんか？」という相談がありました。

今は野菜など高くなっていますよね。昔からよく言われてきた自給自足！

全部するには無理がありますけど、野菜だけでも作って見ようと思われる方・もう少し畑を増やしているんな作物を作りたい方はいらっしゃいませんか？野菜を作りたいけど作り方が分からないなど、興味のある方は是非ご連絡ください。

畑の場所は【廻神交差点近辺・知波夜比古神社裏近辺】の2ヶ所です。

できれば5月9日までにご相談をいただければと思います。よろしくお願いたします。

空き家・空地の情報も引き続きよろしくお願いたします。



# 愛の灯

令和七年二月一日から  
同月末日までに次の方から  
ご寄付が寄せられました



神杉地区社会福祉協議会へ

《一般寄付》

・七区 山田 美樹 様

・株式会社 神杉農産 様

紙面をおかりしまして、  
衷心より厚くお礼申し上げます

## 3月 講座・行事・会議予定

- 11日(火) 舞踊 三味線  
大田植専門部正副部長会議
- 12日(水) パン教室 アンサンブル POCO
- 13日(木) 俳句 大正琴 どんぐり会  
社会福祉部会 青少年育成子育て支援部会
- 14日(金) パソコン カラオケ
- 16日(日) グラウンドゴルフ月例会
- 18日(火) 舞踊 三味線
- 19日(水) アンサンブル POCO 書道
- 20日(木) 友愛訪問
- 21日(金) パッチワーク 大田植総務部会
- 23日(日) ミニバスケットボールスポ少お別れ会
- 25日(火) 舞踊 三味線
- 26日(水) アンサンブル POCO
- 27日(木) 絵手紙 タンポポの会総会 三役会議
- 28日(金) パソコン 生花 カラオケ

## 4月 講座・行事・会議予定

- 1日(火) 舞踊 三味線
- 2日(水) 書道
- 4日(金) パッチワーク 大田植実行委員会
- 8日(火) 舞踊 三味線
- 9日(水) パン教室



※その他、神杉大田植や自治連各種団体等の年度末・年度初めの総会等が入りますので、利用を希望される方はお早めにお知らせください。

(自治連事務局 66-1323)

## 仲間に入いませんか？

神杉地区老人クラブ連合会（辻塚親和会・廻神常磐会・高杉福寿会・三町新生会）では、会員を募集しています

**「一人がひとりを仲間に誘って」**

いっしょに楽しく活動しましょう

3月6日(木)、神杉地区老人クラブ連合会（会長 松田敏昭さん）は、健康講座・体力測定を行いました。

健康講座は三次市健康推進課の出前講座で、要介護になる前に早めに生活習慣を見直す、**今日からはじめる「フレイル予防」**のお話を聞きました。



①人とつながってフレイル進行ストップ

②筋力アップでフレイル予防

③食べて元気にフレイル予防

④のぼそう！健口寿命！

(オーラルフレイル予防)

⑤脳力アップで認知症予防



## 山脈句会（二月）

一輪車押して歩くは春田かな

中本 好美

冬ざれや葎むぐらに埋もれし旧家なり

中藤 博文

夕ご飯おでんつまみにほろ酔いし

住田東洋男

午前二時まばゆきほどの月見上げ

村上千津子

雛あられ病床の母笑顔見せ

田原 洋子

庭の石濡らして消える春の雪

広川テル子

恵方巻大口開けて西南西

高松 英子

## 編集後記

今月末にはプロ野球公式戦が始まる。

昨年9月の失速からほぼ半年経過したことになる。本当に月日の経つのは早いものつくづく感じると共に今年もカープの躍進にわくわく感と不安が入り交じり、しかし何とかしてくれることを願っている。プロ野球選手の平均在籍年数は約9年と言われている。優秀選手の集まりの中で試合に出られるのは9人。一球団支配下選手は70人が上限とされているので、一軍の試合に出られるのは12%程度。単純にすごい世界だ。選手はコーチなど周りの人に意見を求め、不具合なところを常に修正するための苦しい練習を行ってタイミングよく『打つ、守る、投げる』ことで、ファンに喜ばれ、それが選手寿命を長くする姿は見習いたいものである。

ところで、今回の自治連だよりから念願のカラー印刷になりました。写真など鮮明で見やすくなっています。題字の色などご意見を聞かせてください。



新